

教職を目指す方へ（4年間のスケジュール）

		費用
<b>1年次</b>		
4月～	履修モデルプランを参考に4年間の履修計画を立てます。 総額79,500円です。 →指定の期日までに、教務グループの券売機より証紙を買って貼付し、教職課程センターに提出します。 →システムで教職科目の履修が入力できるようになります。入金が無い場合は教職科目の単位取得認定は行われません。（毎年4月に支払） 1年次終了までに、TOEIC（学内IP含む）550点以上または実用英語技能検定2級以上の取得をすること。	13,000円
<b>2年次</b>		
4月～2月	英検準一級を2回以上受験することを最重点目標にして下さい。 →『履修要項』は入学年度で異なります、必ず4年間保管して下さい。また、科目の学年配置は大きく変わりませんが変更の可能性もあるので注意しておくこと。 →学校インターンシップを是非体験して下さい。60時間の体験により2単位付与されます（英検2級以上の英語力が必要）。	13,000円
2月～3月	2月初旬に学校インターンシップ報告会開催。体験者は全員報告します。 →英検準一級を2回以上受験した記録等を教職課程センターに提出のこと。 介護等体験が義務づけられています。原則、希望日や場所は選べません。前期・後期試験のみ外せます。これを体験しておかないと教員免許は取得できません。この日程は最優先です。介護等体験証明書費用（5日分）は教職課程センターよりまとめて払い込みます。	
<b>3年次</b>		
4月～	卒業要件を考え教職科目の履修登録を忘れず、卒業単位を計算し計画的に履修すること。4年次の教育実習のため一年前の4月～5月に母校訪問で教育実習依頼をし、内諾書もらいます。	13,000円 介護等体験費用 実費 (中免許取得のみ)
5月から2月	3年で介護等体験が可能。7日間が義務。実施時期や地域の希望は出せません。次年度7月にある各都道府県の試験に向けて教職課程センターでは後期より対策講座をスタートします。教職教養・教科の受験対策学習をスタートして下さい。免許状申請時に必要なため、戸籍謄本を教職課程センターに提出。（免許申請の目的以外には、使用いたしません）	
<b>4年次</b>		
4月～	卒業単位および教員免許取得に必要な科目・単位数をしっかりと確認し、履修登録をする。 →「教育職員免許状一括申請手続き希望書」を教職課程センターに提出。 教育実習先の打合せは4月に行われます。教育実習3週間。採用試験の申込み →各都道府県の採用試験の申込みは4月からスタートします。	40,500円 教育実習等含む
7月～8月	各都道府県の採用試験実施（7月末）。私立学校協会採用試験（8月末）。2次試験（個人面接・集団面接は8月）	
10月～	公立学校採用試験結果発表	
12月～	免許状一括申請手続き開始（必履修科目が取得できていないと大学からの一括申請は申請できません） →「宣誓書」の提出	
3月	学位記授与式の時に教員免許状授与	

総額79,500円  
(介護体験費用は含まず)

教員免許状の取得について